



方針声明

責任投資に関する方針声明

I. 目的および適用

本責任投資に関する方針声明(「方針声明」)は、責任投資(RI)に対するヌビーンのコミットメントを公に表明し、RIアプローチが当社のお客様にもたらす潜在的なメリットを明らかにして、当社の思いを行動として示す主な活動の概要を述べることを目的としています。ヌビーンは、米国教職員退職年金/保険組合(TIAA)の投資運用機関です。

この方針声明はヌビーンおよびそのすべての投資関連会社に適用されますが、各関連会社は、お客様に代わって競争力の高いリスク調整後リターンを追求するために独自の投資アプローチを採用しており、会社の種類、投資対象資産または適用規制(受託者責任を含みます)により異なる場合があります。市場が発展するにつれ、当社がこの方針声明を実施する方法は引き続き進展し、新たな形態をとります。

II. 責任投資に注目する理由

当社のコミットメントは、当社の親会社であるTIAAを通じて50年にわたる責任投資のリーダーシップの上に築かれています。当社は、お客様から、その投資の良き執行者としての役割を期待されていることを承知しています。したがって、当社は、金融資本、社会資本、および環境資本を保全するため、正しく機能する市場を支える原則を実施します。環境・社会・ガバナンス(ESG)要因を投資調査、デューデリジェンス、ポートフォリオ構築、および継続的モニタリングにおいて考慮するという当社の考え方とアプローチが、長期的なパフォーマンスに貢献し、投資におけるリスクを低減することに役立つと当社は考えています。当社は、透明性と革新、そしてすべてのアセットクラスにおけるRIのベストプラクティスのグローバルな採用を推進することで、お客様、ポートフォリオ企業、社会、地域社会、および地球全体に長期にわたる利益をもたらすことができると考えています。

金融プロフェッショナルのみを対象とします。一般配布用ではなく、個人投資家向けではありません。重要な情報について、開示文書を参照してください。

III. 責任投資原則

当社は、(1)エンゲージメント、(2) ESGインテグレーション、および(3)ポートフォリオ全体についてのプラスのインパクトの推進という基本原則に基づき、アセットクラス別の活動、ならびに企業レベルで構築されたケイパビリティを通じ、当社のRIコミットメントを実施します。各投資関連会社は、それぞれの投資戦略に特化したアプローチを実施する場合がありますが、これらの原則は相互に補強し合い、すべてのアセットクラスにおいて関連性が高まります適用されるようになると考えています。当社は、産業界の連合体への参加とリーダーシップを通じて、責任投資をめぐる世界的な基準と規範の設定に貢献します。時間の経過とともに実務が変化する中で、当社の活動は、お客様にとって最善の成果を追求するために、市場の動向やビジネスニーズにあわせて発展し続けていきます。また、当社は、お客様をはじめとするステークホルダーの皆様への責任投資活動の透明性を確保するよう努めてまいります。

(1) エンゲージメント

当社は、ESGベストプラクティスを奨励するために発行体、ポートフォリオ企業、テナント、管理者、所有者および市場に関与することは、お客様の経済的利益になると考えています。

当社は、個別に、または他の投資家と共同で、影響力、関係性、議決権行使、公式なチャネルを利用し、上場・非上場企業に働きかけ、長期的な利益の持続可能性にインパクトを及ぼし得るESG課題の実務を推進しております。

規制当局、公共政策立案者、および業界団体との建設的な対話を通じ、当社はグローバルに責任投資の実現を促進し、長期的で持続可能な成長を目指します。投資先からの適切で一貫性のある比較可能なESG開示を求めることが、情報に基づく投資判断のサポートとなります。

スビーングループはすべて、世界的にRIのベストプラクティスにインパクトを与え、革新するためのさまざまな戦略を用います。これらのエンゲージメント活動には、以下が含まれます。

- **議決権行使**: お客様に対する受託者責任の一環として、当社は、投資先企業の株主および投資家として、お客様に代わって議決権を行使します。当社は、お客様の最善の利益のために議決権が行使されるための堅固な議決権代理行使プロセスを実施します。当社の議決権代理行使の実務および原則に関する追加情報は、お客様のリクエストによりご提供します。
- **対話**: 当社は、投資先に関する深い知識を持って、CEO、上級経営陣、取締役会、テナント、管理者、その他然るべきステークホルダーと直接、建設的な対話を行い、さらなるESG開示とベストプラクティスの採用を奨励します。建設的な対話が望ましい結果を達成しない場合、当社は、当社のエンゲージメントを強化するために様々な方策を採用することを検討する場合があります。
- **対象を絞った取り組み**: 当社は、企業別、業界別、テーマ別、国別の取り組みによって、大きな成果を生み出すことを目指しています。
- **市場の取り組み**: ベストプラクティスの創出と効果的な成果の促進に向け、同業他社、学際的専門家、業界ステークホルダーと協働します。
- **政策へのインパクト**: RIのベストプラクティスに関連する法律、公共政策、グローバルスタンダードの確立を積極的に支援します。

(2) ESGインテグレーション

投資分析、デューデリジェンス、モニタリング、ポートフォリオ構築において適切なESG要因を検討することが、長期的な投資価値の向上とダウンサイドリスクの管理に役立つと当社は考えています。当社は、ESGインテグレーションを通じて、投資調査とポートフォリオ構築の視野を広げ、伝統的な財務分析を超えて投資の意思決定に情報を提供することが可能なESGのリスク、機会、メガトレンドを盛り込むことに努めています。業界や発行体固有の長期的な動向を正確に予測できる能力にも、適切なESG要因とその潜在的なインパクトを理解することが必要です。当社のESGインテグレーション活動は、一般に、重要なESGのテーマや要因の財務的妥当性を確立し、投資プロセスにおいて質の高いESG情報を体系的に入手し、取り込むことに重点を置いています。ESG情報の質、開示、および入手可能性を継続的に改善することにより、投資ポートフォリオへの組込みに向け

た適用の拡大が可能となりました。これと相互に補強し合う形で、エンゲージメント活動を通して得られた市場関連の洞察により、証券、セクター、ポートフォリオ管理の各レベルにおける意思決定のための追加情報を得ることができます。

③ インパクト

すべての投資は社会と環境にインパクトを及ぼすものであるというのが当社の考え方です。当社は、これらの効果を評価し、可能な限り好影響を促進して悪影響を軽減することを目指しています。アセットクラス全体において、長期の財務リターンを生みつつ、社会と環境における明確で目に見えるプラスの成果を追求できる機会が増大しつつあります。当社は、それらの機会の特定と投資のインパクトの評価に全力で取り組んでいます。

これら3つの原則を実行することで、当社は、お客様、社会、地域コミュニティ、および地球全体にとってより良い結果を生み出すことに全力を尽くします。

IV. 利益相反の管理

当社は、通常の活動において生じる利益相反を回避または軽減するよう努めます。当社は、(1)方針の制定、(2)従業員の研修、(3)管理の実施、および(4)従業員の個人的な取引および行動、従業員と会社および/またはお客様との関係、ならびにポートフォリオ会社との関係等の相反を引き起こす可能性のある活動の監視を通じて、これを行います。利益相反、お客様の証券の議決権行使、およびその他の実務に関する当社の方針に関する情報は、公開されている当社の関連会社のADV様式パート2Aに記載されています。

責任投資に関する詳細については、当社ウェブサイト([nuveen.com](https://www.nuveen.com))をご覧ください。

本資料は、推奨または投資助言を意図したものではなく、証券または投資戦略の購入、売却または保有の勧誘を構成するものではなく、受託者の地位を踏まえて提供されるものではありません。提供される情報は、特定の投資家の特定の目的や状況を考慮したもので、いかなる投資行動を提案するものでもありません。金融プロフェッショナルは、商品またはサービスに関連するリスクを独自に評価し、自らのクライアントに関し独立の判断を下すべきです。

表明された見解および意見は、制作/執筆日現在の情報提供および教育のみを目的としたものであり、市場環境または法律および規制上の動向等の要因に基づき、いつでも予告なしに変更されることがあります。すべての情報は信頼できると判断された情報源から入手されていますが、その正確性は保証されていません。この資料には、過去の事実のみに基づくものではない、「将来予測」情報が含まれている場合があります。

リスクについて

投資にはリスクが伴い、元本の損失が生じる可能性があります。投資またはアセットクラスが、いずれかの期間においてもプラスのパフォーマンスをもたらすという保証はありません。金融プロフェッショナルは、運用会社、戦略、およびプログラムのクライアントに関する適合性を、当初および継続的に検討すべきです。

スピーンは、投資専門家を通じて投資顧問ソリューションを提供しています。

金融プロフェッショナルのみを対象とします。一般配布用ではなく、個人投資家向けではありません。

nuveen

A TIAA Company